シラバス参照

タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**（共通）**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

科目ナンバー	RMGT/SSCS1701		
科目名	英語Ｉ		
担当教員	田中　竹史,イノ　ジェリー		
対象学年	1年	開講学期	前期
曜日・時限	月４		
講義室	1312	単位区分	必
授業形態	講義	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	7 語学		
科目の位置付け（開発能力）	■ＤＰコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 ＤＰ１－Ｄ　〔市民的素養・市民的教養〕　市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 ＤＰ２－Ａ　〔日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢〕　地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 ＤＰ４－Ｉ　〔理解力・分析力〕　文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ＤＰ６－Ｋ　〔表現力・対話力〕　文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■ＣＲコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（ＣＰ）との関連 Ｄ１　市民的素養と参加　（１０％） Ａ１　グローバル感覚　（５％） Ａ２　異文化適応　（５％） Ｉ１　理解・分析と読解　（６０％） Ｋ１　ライティング・コミュニケーション（１０％） Ｋ２　オーラル・コミュニケーション　（１０％）		
教員の実務経験	ー		
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 ※クラスによって、目標となるステージが異なります。 3 発展期～4 定着期 2 進行期～3 発展期 1 萌芽期～2 進行期		
科目概要・キーワード	英語の基礎学力のうち、読解力の養成を目的とします。既習の文法項目の整理・確認を行いながら、様々な英文読解の実践を行います。授業は習熟度別クラス編成で実施します。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード　リーディング、文法、語彙		
授業の趣旨	■副題　Reading Comprehension ■授業の目的　E-mail、blog、articleといった実用的なものからacademic readingに至る幅広い英文を読み、その大意や細かい情報を読み取る力を向上させることを目的とします。また、日本語からでは理解できない異文化、世界の動向を知るために、英語そのもので捉えられるよ		

	うにします。最終的に、文章の内容に関して、ペアワークやグループワークを通じて、自分の意見を英語で伝える訓練も行います。 ■授業のポイント　大学教育およびキャリア教育に英語を活用できるように、実践的な演習を通じて英文読解力を養います。
総合到達目標	■一般目標 (GIO) グローバルな視点を養うために、基礎的な文法・語彙を身に付けるとともに、情報を読み取る方法を実践し、英文読解力を修得する。 ■個別行動目標 (SBOs) ・ターゲットとなるgrammarの使い方と、そのgrammarが日常生活においてどのような場面で使用されるかを説明することができる。 (第2, 4, 6, 8, 9, 11, 13, 15回) ・英文の読み方に関するスキルを使って、様々な文章を正しく読み、必要な情報を読み取ることができる。(第3, 5, 7, 8, 10, 12, 13, 14, 15回) ・文章のメイントピックを指摘し、クラスメイトを説明することができる。(第3, 5, 7, 8, 10, 12, 13回) ・学修したgrammarを使って、自分の意見を述べることができる。(第1-15回)
成績評価方法	■授業内試験（４０％）：適用ルーブリック：D1、A1、A2、I1、K1、K2 （評価の観点）当該単元の理解度を測ります。 （フィードバック方法）授業時間中に解説を行います。 ■授業参画度（３０％）：適用ルーブリック：D1、A1、A2、I1、K1、K2 （評価の観点）協力的かつ積極的にアクティビティに参加しているかどうかを評価します。 （フィードバック方法）主に授業内で適宜フィードバックを行います。 ■課題（３０％）：適用ルーブリック：I1、K1、K2 （評価の観点）当該単元で設定されているゴールの達成度合いを図ります。 （フィードバック方法）主に授業内で適宜フィードバックを行います。
履修条件	指定されたクラスで受講すること。
履修上の注意点	1. レッスントピックやマテリアルはクラスのレベルと授業の進度により変更になる場合があります。詳細は授業内でお知らせします。 2. 必ず新しいテキストを購入してください。また、テキストは毎回の授業に必ず持参すること。 3. 授業中のスマートフォンの使用は単語や英語表現を調べることに限り可とします。ただし明らかに授業と関係のないサイトを閲覧、メッセージのやり取りを行うなど授業の聴講を妨げる行為については厳重注意を行い、減点評価とします。これはパソコン、タブレットの使用についても同じです。 4. 宿題、課題は必ず期限内に実施すること。 5. 授業を欠席あるいは遅刻をした場合、宿題・課題等の確認は自分自身で責任を持って行うこと。欠席、遅刻は宿題・課題を完了できなかった理由にはなりません。 6. 公欠の場合は、事前に教員に連絡すること。事後は認めません。 7. 授業は学生主体で行われるため、間違いを恐れずに積極的に参加すること。
授業内容	

回	内容
1	①授業テーマ　Course Introduction / Self-Introduction ②授業概要　本講座で学修する内容を説明することができる。英語で自己紹介することができる。(D1, I1, K1, K2) ③予習（３０分）　テキストのWelcome Unitを読み、わからない単語をノートに調べてくること。 ④復習（６０分）　自分自身に関連する英単語を調べてノートにまとめておくこと。
2	①授業テーマ　Grammar - no article / simple present (Unit1) ②授業概要　自分が関心のあることを正確に表現することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 1でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
3	①授業テーマ　Make Predictions (Unit 1) ②授業概要　タイトルから文章の内容を予測し、本文の主張内容をクラスメイトに説明できる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 1、Lesson 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。

4	①授業テーマ　Grammar - Present perfect / Questions with who and what (Unit 2) ②授業概要　人や事物の状況を適切に説明することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 2でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
5	①授業テーマ　Identify Examples as Supporting Details (Unit 2) ②授業概要　本文内容を補強する具体例が何であるかを説明することができる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 2、Lesson 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
6	①授業テーマ　Grammar - The present continuous for events happening now (Unit 3) ②授業概要　今起きている出来事についてクラスメイトに説明することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）　WorkbookのUnit 3でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
7	①授業テーマ　Find the main idea (Unit 3) ②授業概要　記事を読み、トピックセンテンスをクラスメイトに説明できる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 3、Lesson 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
8	①授業テーマ　Review - Unit 1-3 ②授業概要　学習した英文の読み方を使って、問題演習を行い、その解法をクラスメイトに説明することができる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　これまでの授業で学修した語彙や文法をテキストとノートを使って見直しておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
9	①授業テーマ　Grammar - used to / would (Unit 4) ②授業概要　昔の状況がどのように変化したかを説明することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
10	①授業テーマ　Understand Time Order (Unit 4) ②授業概要　時系列に物事をクラスメイトに説明することができる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 4、Lesson 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
11	①授業テーマ　Grammar - Object pronouns (Unit 5) ②授業概要　友人との予定について英語で説明することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 5でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
12	①授業テーマ　Identify Author's Opinion with Key Words (Unit 5) ②授業概要　筆者の主観を表すキーワードを言い当てることができる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　Unit 5、Lesson 4でわからない単語を調べてノートにまとめておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。

	13	①授業テーマ　Review - Unit 4-5 ②授業概要　学習した英文の読み方を使って、問題演習を行い、その解法をクラスメイトに説明することができる。(D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　これまでの授業で学修した語彙や文法をテキストとノートを使って見直しておくこと。 ④復習（６０分）　授業で解けなかった問題について、解けなかった理由をノートにまとめておくこと。
	14	①授業テーマ　Review and Examination ②授業概要　授業で説明した内容に関する問題に取り組み、その問題の解法を説明することができる。(I1, K1, K2) ③予習（６０分）テキストの内容を見直し、不明点やわからない単語を書いて覚えること。 ④復習（６０分）解けなかった問題をピックアップし、解けなかった理由を分析し、ノートにまとめておくこと。
	15	①授業テーマ　Make a Blog / an Ad ②授業概要　学習したgrammarを使って作成したblogや広告などをクラスメイト同士で読み、それに対しコメントすることができる。 (D1, A1, A2, I1, K1, K2) ③予習（６０分）　これまでの授業で学修した語彙や文法をテキストとノートを使って見直しておくこと。 ④復習（６０分）　授業でフィードバックされた内容をノートにまとめておくこと。
関連科目	「英語Ⅱ RMGT/SSCS 1702」（1年次前学期配当）、「英語Ⅲ RMGT/SSCS 1703」（1年次後学期配当）、「英語Ⅳ RMGT/SSCS 1704」（1年次後学期配当）	
教科書	※クラスによって使用するテキストが違います。教員の指示に従って、該当するテキストを各自購入すること。 ・Ken Beatty、StartUp 4: Workbook(Latest Edition)、Pearson、2019、ISBN 9780135177488 ・Ken Beatty、StartUp 2: Workbook(Latest Edition)、Pearson、2019、ISBN 9780135177501 ・Ken Beatty、StartUp 4: Student Book & Interactive eBook with Digital Resources & App、Pearson、ISBN 9780137360192 ・Ken Beatty、StartUp 2: Student Book & Interactive eBook with Digital Resources & App、Pearson、ISBN 9780137360123	
参考書・参考ＵＲＬ	・国際ビジネスコミュニケーション協会、TOEIC Bridge Listening & Reading 公式ワークブック、2021、ISBN 9784906033621 ・斎藤喜久志、Simply Grammar (Revised Edition)、南雲堂、2017、ISBN 9784523178316	
連絡先・オフィスアワー	質問には、授業前後の時間で対応します。	
研究比率		

戻る

Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.